

【議案】

1. 第1回 100周年記念事業実行委員会 報告

- ・開催日 2024年9月27日（金）15時30分～17時30分
- ・場所 山本高校校長室

【議案】

1. 「山本高校100周年記念事業実行委員会」発足について
2. 実行委員会 委員紹介
3. 実行委員会の活動目的
4. 実行委員会の組織について
5. 現在までの同窓会（100周年記念事業準備委員会）の取組みについて
6. 学校・同窓会・PTAの役割について
7. ①「一般寄附金」 ②「特定寄附金」について
8. 事業資金管理について
9. タイムスケジュール

※別紙 議事録 参照

2. 実行委員会の主な個別事案について 【抜粋】

1) 実行委員会組織について



※・PTAは、現在の在校生が100周年前に卒業のため、当面は学校と同窓会で記念事業の事業構築、推進を行なうことを確認する

2) 記念事業の確認

100周年記念事業内容と募金目標		※整理のポイント	
整理No	事業内容	事業予算	実行委員会／学校からの要望事項等
1	100周年記念式典	500	○
2	100周年記念誌作成	500	○ 基本的に制作の方向で確認
3	食堂のリニューアル(カフェテラス化)	4,000	○ 別途、掲載
4	在校生支援基金	1,200	○ 別途、掲載
5	モニュメント作成	400	× 学校側として、不要の要望
6	100周年記念グッズの製作	400	※時間的に議論できず
合計金額		7,000 万円	

2. 100周年記念誌作成（発刊） 500万円

- ・「山本高校創立 100 周年記念誌」発刊の有無の確認を行ない、基本的に歴史認識等、また、「記念すべき 100 年」という視点で、発刊する方向で確認する

【100周年記念誌 発刊 情報収集】	
・ 2024年11月13日(水) 同窓会館にて	
・ 出版 樹々(じゅじゅ) 寿印刷株式会社	大阪市西淀川区歌島1-4-4
・ 関西地区学校中心に 記念誌発刊等 主な業務	
・ 担当者 2名 記念誌発刊業務について 情報収集	
・ 直近 登美ヶ丘高校100周年 記念誌発刊 カラー刷り 制作・発刊	
・ 制作内容 200頁 カラー刷り A4版	
・ 制作期間 約2年間	
・ 制作費用 500冊 400万円前後	1,000冊の場合 450万円前後
1冊当り単価／8,000円	1冊当り単価／4,500円
・ 別途 16頁 カラー刷り ダイジェスト版	20,000冊の場合 50万円前後
※見積り依頼中	1冊当り単価／25円
・ データは 70周年史・80周年史・90周年史 冊子流用	
・ データ化 入力作業は 樹々 側で作成	
・ 別途 学校・同窓会 ホームページ内 100周年記念誌 制作可能	
【タイムスケジュール】	
・ 発刊時期	2027年春 4月～5月頃
・ 制作着手時期	2025年3月
・ 誰に どのように 記念誌を 配布するのか 明確化が必要	

- ・同窓会側から、学校側の「記念誌」発刊について、どの程度活動が可能か、また過去の資料等の保存について確認する
- ・過去の「70年誌」「80年誌」「90年誌」をコピーし、「PDF」活用による「データベース化（電子化等）」を推進し、効率的に運用することで「記念誌」発刊には、との意見がだされた ⇒ ● 樹々側で「手入力」作業
- ・学校の新しい「ホームページ」に、「100周年記念誌」の一部掲載について、推進する方向で確認される ※山本高校入学ガイダンスの一つに
⇒ ● 樹々側で「ホームページ」編集・制作可能
- ・同窓会準備委員会が、出来るだけ制作実現に向け推進することで、確認する
- ・「100周年記念誌」の電子化による視聴で、同窓会員向け「発刊部数」の削減等も検討する n ⇒ ● 樹々側で「100周年CD」の制作も可能
- ・「個人情報保護法」の更なる厳しい環境で、記念誌発刊時の個人名（先生等）等、慎重に対応が必要の旨、議論された

3. 食堂のリニューアル化（カフェテラス化） 4,000万円

- ・食堂リニューアル化の資金は 「特定寄附金」で運営

「特定寄附金」申請の有無を確認（決議）					
100周年記念事業 寄附金 7,000万円					
一般寄附金 3,000万円	特定寄附金 4,000万円				
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">A 「特定寄附金」の申請を行なう</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B 「特定寄附金」の申請を行なわない</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>		A 「特定寄附金」の申請を行なう	○	B 「特定寄附金」の申請を行なわない	×
A 「特定寄附金」の申請を行なう	○				
B 「特定寄附金」の申請を行なわない	×				

- ・学校側も「特定寄附金」による事業資金確保が望ましいとの判断

「特定寄附金」の【提出が必要な書類】

〈参考事例〉

※住吉高校「食堂改修工事」目標額 5,000万円

	書類名	住吉高校ひな形(事例)		
		有無	提出枚数	内容
No.1	確認依頼書(国税局長宛)	○	A4 1枚	定型文
No.2	募金団体の規約(会則)	○	A4 2枚	記念事業の細則
No.3	募金趣意書	○	A4 1枚	実行委員会 連名
No.4	募金要項	○	A4 1枚	事業内容・目的ほか
No.5	採納予定証明書	○	A4 1枚	大阪府教育委員会 発行
No.6	募金使途計画書	○	A4 1枚	収入・支出 概算
No.7	領収書	○	A4 1枚	特定寄附金 指定文書
No.8	確認書	○	A4 1枚	留意内容 列挙
No.9	その他参考資料	①	○ A4 1枚	特定寄附金 見直し根拠
		②	○ A4 必要数	工事請負見積り書 一式
		③	○ A4 必要数	食堂完成図(イメージ画像)
		④	○ A4 1枚	実行委員会 募集要項
		⑤	○ A4 1枚	預金通帳 コピー
		⑥	○ A4 1枚	郵便局 振替口座開設コピー
		⑦	○ A4 1枚	銀行口座 印鑑登録 コピー
		⑧	○ A4 1枚	募金告知 銀行口座等 コピー
		⑨	○ 印鑑	実行委員会 会長印 作成

「特定寄附金」の取組み

住吉高校100周年記念事業【食堂改修工事】の【特定寄附金】申請の
ひな形を活用し 申請等の作業効率を高める

住吉高校 100周年記念事業の「食堂改修工事」について 「特定寄附金」関連の経緯

- ・住吉高校 90周年(2012年)に「同窓会館」設立にむけ 個人・法人の税額控除対象
「特定寄附金」を募集 1億2000万円の寄附をいただき 建設
- ・住吉高校100周年記念事業(2022年)として 計 1億円の「特定寄附金」「一般寄附金」募集
 - ①「食堂改修工事」 特定寄附金 5,000万円 → 5,000万円
 - ②「教育関係ICT環境改善」ほか 一般寄附金 5,000万円 → 7,000万円

募集期間は 2021年12月15日～1年間としたが 1年3ヶ月 で目標達成
結果的に 高額寄付者が 3名(各々1000万円)がおられ 目標金額を上回る
(一般寄附金1000万円も含めて) 最終的に 1億2000万円の募金が集まる

【参考】 高津高校100周年記念事業 募金目標 1億円

- ① 「食堂改修工事」 特定寄附金 5,000万円 → 5,000万円
- ② その他記念事業 一般寄附金 5,000万円 → 5,100万円

【課題整理】

1. 学校側に「在校生対象」の「食堂改修工事」の『希望アンケート』実施を要請中
・生徒会を中心に「どのような食堂 及び 施設」を希望するか
2. 希望アンケートを基に 具体的な「食堂改修コンセプトづくり」を構築
3. コンセプトに基づく「食堂改修工事 デザイン・見積り等」を推進
4. 分会会 → 準備委員会 → 実行委員会 の順に 詳細なプラン(計画書)を作成
5. 同時進行で「特定寄附金」申請手続きの 推進

タイムスケジュール

基本プラン策定

行政手続き関係

2024年12月

希望アンケート実施

「特定寄附金」
必要書類作成 準備

2025年2月

コンセプトづくり

2025年3月

食堂・周辺 改修工事
デザイン・見積り等

該当 行政(国税ほか)に
事前確認

2025年4月

各委員会で
プラン作成・確認

2025年5月

各委員会で
プラン作成・確認

申請手続き

2025年8月

同窓会報 掲載

特定寄附金 募集開始

2026年7月末

同窓会報 掲載

特定寄附金 募集終了

2026年秋～

同窓会報 終了掲載

「食堂改修工事」着工・竣工

同窓会会員 18,000人 どのように 訴求するのか

「食堂・食堂周辺」改修工事(リニューアル化)の目的を明確化

100周年記念事業の背景を考える

次の 120年 150年 200年に向けて

大阪府立高校「3年間 募集人数 定員割れ 廃校」の現状認識

など 卒業生 同窓会員が どのように 受け取るのか

「特定寄附金」「一般寄附金」に拠出しようとする動機付けを 構築

■ 質疑・応答 決議・確認 事項

- ・「学校食堂改修工事」による「カフェテラス化」の「特定寄附金」申請は 委員全員で「実施」を確認する
- ・「特定寄附金」の募金金額 4,000 万円設定について
 - ・具体的なコンセプト（生徒達からのアンケート等参考）づくりで 詳細が決まった内容で 最終の予算化が必要
- ・特定寄附金の行政（国税）への申請は 日程として厳しい状況
 - ・少数メンバー（分科会）で コンセプトづくり等を行う
 - 片谷 22 回・堀 26 回・松井 22 回・久須美 22 回
 - 田中久夫 30 回・日浦 41 回・田辺 47 回・市川 49 回
 - あらたに 菅野 22 回（1 級建築士）が準備委員に 創立 70 周年記念事業の「同窓会館」建設時の設計担当
- ・会議について 「リモート」による運営も検討
- ・住吉高校 100 周年記念事業「学校カフェテラス化」参考
 - 「各種申請書」は「内容精査・参考」時間の効率化
 - 「コンセプトづくり」同様に 各学校実施の内容を参考

4. 在校生支援（基金） 1,200 万円

- ・学校・在校生支援として、基金を予定している。どのような支援を必要とするのか、纏めていただきたい。今後、同窓会報等で「その使用目的等」を明確化し、「募金」活動の柱にしたい。

※使途目的の明確化

- ・例えば、大阪府からの「クラブ活動費・補助金の0円化」に伴う、「クラブ活性化」支援等、その他含め、実行委員会で確認が必要
- ・清潔できれいな「トイレ」の改修など、議論される

学校支援金(基金)の整理

- ・ 支援金(基金)の使途目的を 学校側から提案
- ・ 支援金(基金)名目の整理 毎年 定額積立等 整理が必要
- ・ 学校トイレ等 リニューアル(設備工事等)の施設支援の検討
※大阪府の予算では 基本的に改修工事は 困難が予測
※特定寄附金の対象にしては……

「特定寄附金」が集まりやすいか否か

申請作業が繁雑化

- ・ 他校の状況確認の有無

5. モニュメント制作 400 万円

5. モニュメント制作の 有・無 の確認

- ・ 学校側の要請を受けて
 - A モニュメント制作は断念する
 - B 必要として 再度 制作・設置を要請する
 - C 代替え設置場所の検討を行なう
- ・ 募金予算 400万円の 代替え案を検討するか
- ・ 目標予算 7,000万円の修正を行なうかどうか

- ・ 学校として「モニュメント」制作は、管理面・安全面・時代のニーズ等の観点 で、「求めていない」。美術担当等も同意見であり、今回の学校側の実行委員も設置の有無について同意見である
- ・ 同窓会準備委員会として、要検討を行なう旨、確認する

■ 質疑・応答 決議・確認 事項

- ・ A モニュメント制作は断念する ことで確認する

- ※学校側からの 設置の意向がないことに対し 同意
- ※100周年記念事業として モニュメントは 「寄附金」対象の資金確保の一つの要因（ネームプレート）として捉えていたことがあり 他の事業機会（食堂改修等）で 要展開を検討 ⇒ 確認
- ※400万円の記念事業予算（他事業等 振替え）には 触れていない ⇒ 今後 要検討
- ※「山高アイデンティティ=identity=存在感・個性等」の意味合いをモニュメントに期待していたので どこかで表現できれば・・・
- 「食堂のリニューアル化」の中で表現できれば！
- ※「標語」等 も含めて 表現を！

6. 100周年記念グッズの製作 400万円

6. 記念グッズの製作

- ・ 記念グッズの製作目的の再確認
誰に・何を…… 明確化
- ・ 例) 「リカちゃん」人形 の「山高制服」着せ替え場合
タカラトミー 権利保有
2,000体×8,000円=16,000,000円の資金が必要
私学の伝統女子校では実績あり 注)販売用で在庫処理に困惑
(株)サラト 情報
- ・ 「食品」「グッズ(雑貨等)」「衣料」等 製作の用途も含めて検討
- ・ 「販売用」又は「贈答用」を明確化
- ・ 2024年3月時点で 基本プラン(3点ほど)策定

■質疑・応答 決議・確認 事項

・一ノ坪委員に 上記内容を視点を 提案を依頼

※事業資金 400 万円の活用について 具体策を要請

※2025 年 3 月時点で コンセプト含む 内容提案

※会議以降 「LINE グループ」にて 複数人（メンバー）

による協議推進を 確認 ⇒ メンバー募集中

以上 第 10 回 100 周年記念事業準備委員会は 約 2 時間の会議で
活発な議論がされ 当日 必要な決議事項は 行えました。

また 以降の方向性等も確認されました。

12 月 6 日（金） 第 2 回 100 周年記念事業実行委員会 開催時に
報告資料として